

晃の園だより

平成26年12月発行



少し遅めの紅葉が駆け足で通り過ぎていきました。陽のあたる廊下では思わず足を止め、温もりを肌を感じたりします。いよいよ12月。季節は本格的な冬を迎えようとしています。

一般的に暑い季節には涼しいモノが、また寒い季節には温かいモノが嬉しく感じます。これからの季節に嬉しい温かいものといえば、炬燵や鍋料理そしてお風呂や湯たんぽ、といったところでしょうか。でも世の中には温かくて一年中嬉しいものもあるようです。それは…

ある入居者様のご家族が大勢で面会に来られ、小さなお子様が入居者様のために素敵な踊りを披露してくれました。その無邪気なしぐさの可愛さといったら…。あまりの可愛さに入居者様は勿論のこと、ご家族様もそして職員までもが心温まり、ほっこりと嬉しい気持ちになれたのでした。どうです？こういった心温まるモノなら一年中いつでも大歓迎だと思いませんか。



焼き芋

毎年恒例

毎年嬉しい

毎年恒例となった焼き芋を行いました。専用に作られた立派なドラム缶の焼き芋機で管理人さんに焼いてもらった、本格的な石焼き芋です。

焼き上がった芋からは、蜜がぷつぷつと溢れ出ています。熱い！熱い！でもおいしい！サツマイモは沢山用意させていただいたので、皆様にはゆっくりと楽しんでいただきました。



すっかり肌寒くなった外気の中、炭火で熱くなったドラム缶の熱が肌に心地よく伝わります。徐々にさつま芋の焼ける匂いが漂いはじめ、蓋を開けると食べ頃となった焼き芋たちがズラッとお出迎えです。秋から冬へと季節が変わるこの時期に、これほどぴったりの行事は他にはないのではないのでしょうか。

数年前に地元の方に造っていただいたドラム缶製焼き芋機は、今年も沢山の笑顔を作り出してくれました。



美味しさ届けます！出張ラーメン

日に日に寒さが身に染みる季節となりました。そろそろラーメンが食べたいなあ…と思っていたある日のこと。厨房職員さんの計らいで、一日限定のラーメン屋さんがユニットに来てくれました。出前ではなく調理環境がまるごと出張してくれる出張ラーメン屋さんのオープンです。

メニューは醤油と味噌ラーメン、そして餃子。お好み次第でビールもいかがですか？

給食業者さんの全面協力によるこの出張ラーメンイベント。実は業者さんの社内で社長表彰の対象となるほどの特別な計らいなのです。感謝の気持ちでいっぱいです。



コール・レーベン コンサート

女性ヴォーカルのアンサンブルにうっとり

女性ヴォーカルアンサンブルのコール・レーベンの皆様が、晃の園でコンサートを開催してくださいました。今回で3度目の来園となるコール・レーベンの皆様。懐かしい曲から今年人気だった曲までたくさん歌ってくださいました。



皆様それぞれの思い出を胸に、コーラスに合わせて一緒に口ずさんでいらっしやいました。職員による飛び入りの演出も加わった楽しいコンサートの時間は、あっという間に過ぎていきました。



園内散策、生活のひとコマ



書道が趣味の入居者様。時間を見つけては、熱心に丁寧に書をたしなまれています。したためられた書もそれは見事で…皆思わず見とれるほどです。



同じ建物の一角にあるデイサービスの利用者様が、日々の活動で作成された作品が展示されていました。その出来の良さに皆様しきりに感心されていました。



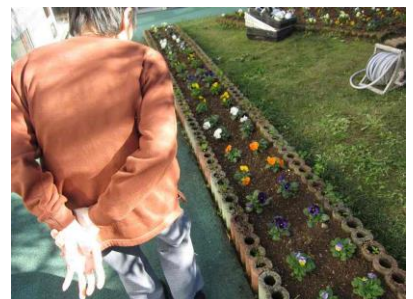
キッチンと一緒に立って食事の準備。手慣れた家事はむしろ楽しんで。介護の現場ということをお忘れるような自然なたたずまいだと思いませんか？



冬を迎える前に中庭も衣替えです。ミニプランターをたくさん置いてみました。天気の良い日には中庭に出て、入居者様と一緒に花見が楽しめました。



今日のお昼は五目寿司です。キッチンで酢飯をつくり、具を混ぜて…美味しそうに出来あがりました。寿司桶からの盛り付けは食欲をより刺激してくれます。



花壇の花が新しくなりました。早速お花が好きな方とお散歩したところ、とても喜んでいただけました。それからは毎日花壇を散歩されています。

晃の園ショートステイ通信

これからもご利用いただきたいから・・・サービス向上活動継続中！

晃の園ショートステイでは、在宅での生活を支援させていただく事業所として、求められる役割と提供できるサービス内容の見直しをすすめています。まずはご家族様の介護負担の軽減。ショートステイのご利用を必要とされている方々に、私たちが提供できる限られたご利用枠を最大限に有効活用したいという願いから、送迎を含めた受け入れ体制を見直し、より多くの方にご利用いただけるよう工夫を重ねております。

そしてショートステイを実際にご利用いただく皆様には、食事や入浴といった日常生活上で提供させていただく介護サービス品質の継続的な見直しは勿論、さらにプラスアルファのサービス提供を模索していきます。例えば余暇の充実。ちょっとした時間を楽しんでいただけること、集中していただけることを様々の活動として提供していきます。せっかくのご利用中の時間を可能なかぎり楽しんで過ごしていただきたい。そんな職員の想いを様々なカタチに変えて皆さまに提供していきます。



漢字や数字のドリル。子供の時の勉強とは違って前向きで新鮮な感覚で楽しめます。

ご利用いただく方々は十人十色。一律ではなく、個々の利用者様に合わせた活動を提案。



唄や体操などの活動では、自由な距離やスタンスでの参加を大切にします。



【編集後記】 今回の表紙は、誰もが無条件で『いいね』と言ってくれそうな写真のおかげで素敵なものになりました。こういった写真を見つけると編集作業にも俄然力が入るというものです。加えて、写真を撮ってくれた職員さんの気づきや目線も嬉しく思えて、そういった面でもほっこりとさせてくれる一枚でした。

今年も残すところ僅かとなりました。毎号締切に追われる編集作業ではありますが、今年も予定どおり計6回の発行を実現することができました。来年も園での生活の様子を、職員さんの力を借りながらこつこつと園だよりでお伝えしていきたいと思っております。今年も一年ありがとうございました。（編集長）